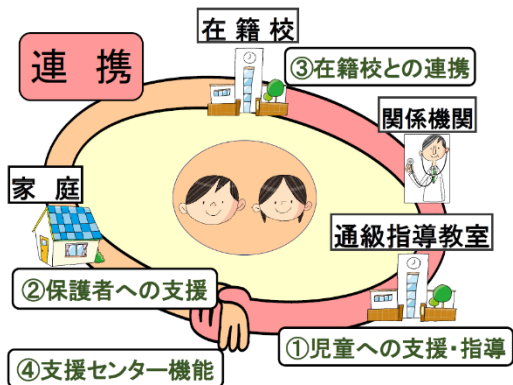


<通級指導教室における支援センター機能>



一般学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童に対する支援、校内支援体制の充実を図るために行います。

支援内容 (主なエリアは金沢区・磯子区の学校)

- ① 小学校への支援 (対象児童の授業参観による実態把握、担任・児童支援専任・特別支援教育コーディネーター等とのケース会議への参加など)
- ② 教職員への研修実施
- ③ 各種協議会・連絡会等への出席

支援の流れ

- 1) 要請を希望する学校の校長から、八景小学校校長へ依頼 (電話連絡)
八景小学校 781-2434
- 2) 日程調整や依頼内容確認のため、担当者から通級に相談 (電話連絡)
八景小学校情緒障害通級指導教室 784-8182
- 3) 申請書を作成し八景小校長に提出
「通級指導教室学校支援担当者派遣申請書・報告書」はYCANからダウンロードできます。
- 4) 支援センター機能実施
- 5) 報告書を作成し、特別支援教育課に提出

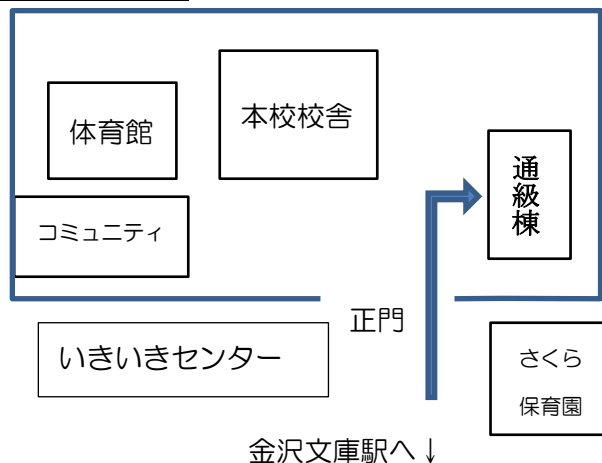
<地図> (2020年4月現在)



<交通機関>

京浜急行線 金沢文庫駅下車 (徒歩7分)
改札を出て左に行き、すずらん通り商店街をぬける。
陸橋をくぐり直進すると正門に至る。

八景小学校校舎図



2020年度 教室要覧



横浜市立八景小学校

情緒障害通級指導教室 (まなびの支援教室)

〒236-0021
横浜市金沢区泥亀一丁目21番2号

本校電話 781-2434
教室専用電話・FAX 784-8182

<対象児童>

- 一般学級に在籍し、特別支援教育総合センターでの相談の結果、通級利用の判断が出た児童
- ・対人関係やコミュニケーション、学習、社会性等の発達に偏りがみられ、学校生活における適応に何らかの困難を示している児童
- ・ASD、LD・ADHD、及びその周辺の発達障害の疑いのある児童

<指導目標>

- 児童の実態に即して、将来の自立に向けて必要な知識・態度及び習慣を養う。
- 在籍校との連携を図り、学習環境を整える。
- 社会性やコミュニケーションの向上、学習スタイルの確立を図り、学校生活の適応力を高める。

通級指導の目標

信頼関係
社会性
相談・対話

「大切な人とつながりながら、
自分らしく生きる」

自己選択
自尊感情
自己理解

<指導形態>

- 子どもの特性に応じたグループを作り、ティームティーチングによる小集団指導
- 子どもの特性に応じた個別指導

<指導内容（自立活動）>

- 心理的な安定
情緒の安定・状況の変化への適切な対応
- 人間関係の形成
自己の理解と行動の調整・集団への参加
- コミュニケーション
言語の受容と表出・言語の形成と活用
状況に応じたコミュニケーション
- 環境の把握
認知や行動の手がかりとなる概念の形成
状況の把握
- 身体の動き
姿勢の保持と運動・動作の基本的技能
- 健康の保持
生活リズムや生活習慣の形成

<指導回数と指導時間>

- グループでの指導（週1回・月2回）
1対1での指導（週1回・月1回）
協働型巡回指導
（在籍校にて週1回、月1, 2回）
- 保護者の付き添いを原則とする。

情緒障害通級指導教室 週時程表

	月	火	水	木	金
午前	打ち合わせ				
9:00	日案検討 ケース会議	C	E	G	J
11:20	ケース会議				
午後	打ち合わせ				
2:00	B	D	市 研 究 会	F	I
4:00	ケース会議				

※児童の実態に応じて、少人数や1対1の指導を行います。

少人数の場合	午前 9:00~11:20
	午後 14:00~16:00
1対1の場合	午前 9:00~10:10
	午後 14:00~15:10

<連携>

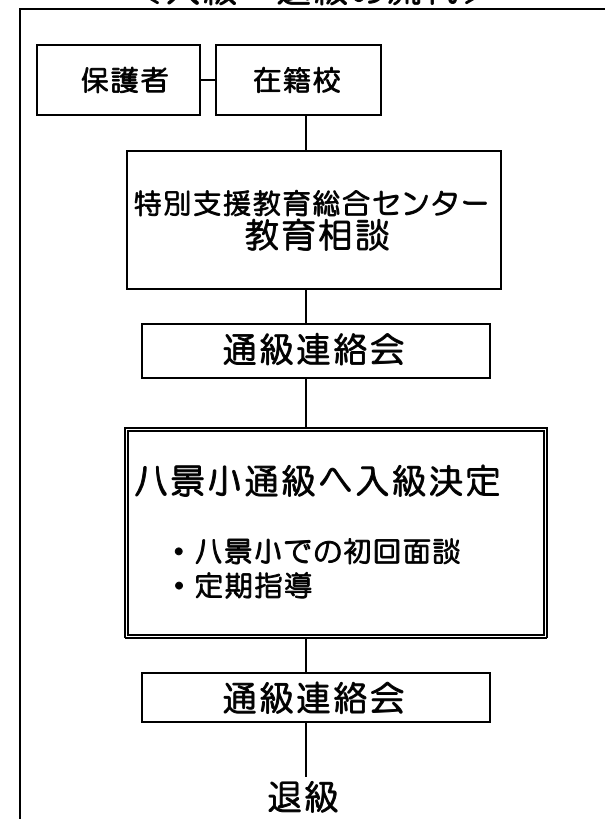
- 保護者
指導参観・グループ懇談・個別相談・親子学習
個別の指導計画
- 在籍校
担任者会・学校訪問・指導の記録・理解研修
- 医療機関 他
情報交換



<主な教室行事>

- 保護者関係
・保護者面談・保護者学習会
- 担任関係
・通級指導教室理解研修・在籍校訪問
・担任者会・指導公開
- 医療機関関係、他
・情報交換・事例検討会

<入級・退級の流れ>



＊教育相談に関する問い合わせ先
横浜市特別支援教育総合センター
TEL 045-336-6020